

## フットパスをお楽しみください

その他

2024-03-05

### フットパスコースを策定しました

浪江町では、フットパスを通し地域の魅力を発見していただくため、関係機関の皆さんのご協力をいただきながら、コースを策定しました。

ぜひフットパスを通し、浪江町の魅力を発見・再発見してみてください。

【フットパスとは】

イギリスを発祥とする「森林や田園地帯、古い町並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと『Foot』ができる小径（こみち）『Path』のことです。



### 請戸川・幾世橋 ～親父の小言コース～

距離：約5km  
地形：ほぼ平坦

**① 道の駅なみえ**  
スタート&ゴール  
春には請戸川リバーラインの桜、秋にはあたり一面に咲くコスモス、海に目をやれば、豊富な海の幸が水揚げされる請戸漁港。走り駒の絵柄の「大塚相馬焼」、B1 グランプリでゴールドグランプリに輝いた「なみえ焼そば」、銘酒「磐城壽」、無印良品もテナントが入っている。

**② 万海（満開）橋**  
元々の地名は万海だが、浪字の通り周辺は季節の花が咲くエリアとなっている。特に春の菜花（カラシ菜）や桜が美しく地元の人たちを魅了している。また綺麗な夕日が見られるスポットでもある。

**③ 請戸川**  
阿武隈高地の山を水源とする川で、河口に近い場所ながら水が澄んでおりアユなどの川魚が泳ぐ姿も見ることができ、ササなどの水鳥も多く、冬には白鳥が渡る姿も見かけられる。

**④ 龍燈山 大聖寺**  
このコース名でもある「親父の小言」は、先々代住職が昭和初期に歌族に残した人生訓である。境内に多くの文化財を所有している。山門左手の銅鐘（国指定重要美術工芸品）は、相馬中村藩6代藩主相馬昌胤が宝永6年（1709）に奉獻した。

**⑤ 割烹 貴久**  
黄色の建物は道路からでも一目瞭然！何よりも料理が大好きという、気さくなママがいるお店。昭和57年に双葉町で開業した、地元の人に愛されるお店だった。震災後閉店していたが、ファンからの熱い応援があり浪江町で新規開業。リーズナブルに旬の料理や、新鮮な刺身、そして沖縄料理を楽しむ。

**⑥ 黄昏の道**  
特に何があるでもない田舎道だが、だからこぎゆくりと歩きたくなる道が続く。緩やかな上り下りと曲線が気持ちよく、特に夕暮れ時の景色が美しい。

**⑦ 藤橋不動尊**  
以前はお堂と不動明王像があった模様。

**コース概要**  
道の駅なみえからスタートして、リラックスして歩けるお散歩コースです。田園や川から東日本大震災以前のナチュラルな「浪江町」の雰囲気が感じられます。季節の花が咲く箇所が多く、裏の花畑や桜の花が咲く春、イチョウや紅葉が美しい秋が特にオススメです。「親父の小言」は、コース中にある大聖寺の先々代住職相馬徳仙和尚が昭和初期に残した人生訓です。

**フットパスとは？**  
地域の要素を楽しむ、のんびり歩くお散歩ウォーク。  
【Foot(歩く)】、【Path(小径)】の意味で、イギリス発祥のウォークスタイルです。1人で歩くもよし、仲間や友人、家族と歩くのもよし。マップを参考にのんびり歩きつつ、四季折々の自然や風景、地蔵の像や垣わてきた歴史を感じてみましょう。健康維持やストレス解消に歩くのもオススメです。

**フットパスのマナー**

- △ ゴミは持ち帰りましょう。
- △ 動植物や作物・草花を採取しないでください。
- △ 田畑や私有地に立ち入りしないようご注意ください。
- △ 気象の変化や野生動物には気を付けましょう。
- △ できるだけ歩道を歩きましょう。特に道路を横断する箇所にはご注意ください。
- △ 地域を維持、管理されている地元の人たちへの敬意を持ち、生活や仕事の迷惑にならないようにしましょう。

**アクセス**

- 常磐自動車道 浪江 IC から約 10 分
- JR 常磐線浪江駅 から徒歩 15 分

**お問い合わせ**

産業振興課商工労働係  
0240-34-0247

フットパス Web サイト

## 関連記事



浪江町ナイターを開催しました

2024-08-29



浪江町の魅力や飲食店情報が満載！ポータルサイト『あいべなみえ』をご覧ください

2024-08-16



浪江女子発組合（JA浪江）へ「ふるさと応援大使」を委嘱しました

2024-08-05



フットパスをお楽しみください

2024-03-05